

**■ テーマ名**

移乗用具の効果的な利用法や普及・促進
車いすや椅子の座り心地に関する研究
移動用具の開発
移乗手法の開発

■ キーワード

福祉用具、車いす、リハビリテーション機器、座位移乗用具、介護ロボット

■ 研究の概要

在宅生活を支援するための福祉用具および自助具などの開発と機器の有用な使い方に対する研究を行っている。

<その他の活動やこれまでの経歴>

- ・(財)テクノエイド協会 福祉用具プランナー講師
- ・(財)テクノエイド協会 介護ロボットモニター委員会委員
- ・各都道府県の介護実習普及センター 福祉用具活用研修講師
- ・国際福祉機器展「腰痛予防、移動関連用具」講演
- ・日本作業療法士協会 福祉用具研修講師
- ・車いすの開発
- ・高齢者用椅子の開発
- ・姿勢修正を目指したクッションの開発

<主たる担当講義>

福祉用具入門、福祉用具支援技術論、福祉用具支援技術論実習、多職種連携論、住居学、福祉用具特論(研究科)、生活支援補完学特論(研究科)、医療教育学特論(研究科)、補完学特論(研究科)、現代の医療と福祉Ⅱ

■ 他の研究／技術との相違点

ハードウェアの開発ばかりでなく、どう使われるか、どう使うのかといったソフトウェア部分も視野に入れた機器開発および取り扱い手法の開発を心がけている。

■ 今後の展開、実用化へのイメージ

- ・クッションに関しては実用化を行った。

■ 関連業績(特許・文献)

- ・車いすのアームサポートの脱着機構に関する実用新案
- ・滑り止め資材開発にかかる特許

■ 研究者から一言

- ・年々変化する介護環境に対応しながら、時代が期待する福祉用具の開発や取り扱い手法に関する考え方、用具の流通などまでトータルな発想をもって開発に当たっています。
- ・近年、介護ロボット分野の依頼が多く、移乗機器や移動関連用具の開発、普及促進の仕事も行っていきます。